

【琵琶湖ホテル】

**滋賀県産のバラで初夏のロビーに彩りを
花の地産地消で県内生産者を応援するSDGsの取り組み**

琵琶湖ホテル（所在地：滋賀県大津市浜町、総支配人：前田義和）では、2026年5月7日（木）から6月3日（水）まで滋賀県・竜王町のバラ生産者「杉本バラ園」による美しいバラを展示。多彩で高品質な滋賀県産のバラを彩ったロビーで癒しの時間を提供いたします。



（左）2025年のロビー装花（右）杉本バラ園さま園内

今回は、湖国滋賀の南東部にある竜王町で、1971年より高品質なバラ作りに取り組んでいる「杉本バラ園」とのコラボ。同社は、日本の気候に適した栽培方法を模索し、積み上げた技術と知識をもって高品質なバラを栽培、「日本ばら切花品評会」で農林水産大臣賞を複数回受賞し、皇室に献上された実績と歴史のあるバラ園です。琵琶湖ホテルでは、5年前から滋賀県産の花弁（かき）を装飾に活用することで地産地消を推進、地元・滋賀県の生産者を応援するSDGsの取り組みを行っております。バラは京都で80年の歴史を紡いできた生花店「ちきりやガーデン」が装飾、初夏を彩るバラの奥深い魅力に触れていただくひとときをお過ごしください。

『滋賀県産のバラ』ロビー展示概要

展示期間：2026年5月7日（木）～6月3日（水）

展示場所：琵琶湖ホテル 2階 メインロビー

皇室に献上するなど、高品質な品種や希少な品種が強みの「杉本バラ園」



豊かな自然とびわ湖を有する湖国滋賀・竜王にて、1971年よりバラ栽培をスタート。先代が築き上げた技術と信念を受け継ぎ、花の姿の基本である「花・葉・茎」のバランスがとれた「三位一体のバラ」にこだわり丁寧に育てられております。また、世界的バラの育種家「デビッド・オースチン社のイングリッシュローズ」のカットローズ公式生産農場としてのライセンスを保有し、世界でも数名のライセンス農家として生産に取り組まれています。

<https://sugimotobaraen.com/>

ちきりやガーデン

1946年に京都で創業した歴史ある生花店。琵琶湖ホテル館内にも店舗を構え、長年の経験から培われた確かな審美眼と、現代の感性を融合させた空間装飾やウェディング演出を数多く手掛けています。プロの確かな技術と、植物への愛情あふれる丁寧な装飾に定評があります。



SDGsを実現するライフスタイルを提案する 京阪グループの「BIOSTYLE PROJECT」について

健康的で美しく、クオリティの高い生活を実現しながら、SDGsの達成にも貢献していく。

京阪グループでは、そんな循環型社会に寄与するライフスタイルを「BIOSTYLE(ビオスタイル)」として展開し、お客さまにご提案しています。規制や我慢だけから生まれる活動ではなく、“人にも地球にもいいものごとを、毎日の生活の中に、楽しく、無理なく、取り入れていくことができる明るい循環型社会の実現”に貢献するため、京阪グループにできる様々な活動を推進していきます。

▶ 里山の食彩プロジェクトは、BIOSTYLEの概念を事業化する取り組みとして BIOSTYLE 事業認証を受けています。

▶ 「BIOSTYLE PROJECT」について詳しくはこちら <https://www.keihan.co.jp/corporate/sustainability/biostyle/>



京阪グループのSDGsビオスタイルプロジェクト

琵琶湖ホテル

【所在地】〒520-0041 滋賀県大津市浜町 2-40

【アクセス】京阪びわ湖浜大津駅より徒歩約5分、JR大津駅よりシャトルバスで約5分

【階数】地上1階～地上12階（客室4階～12階/175室）

【公式URL】<https://www.keihanhotels-resorts.co.jp/biwakohotel/>



※リリースに掲載している写真はすべてイメージです。※一部の画像は「杉本バラ園」さまにご提供いただきました。

<このリリースに関するお問合せ／ご掲載用お問合せ>

京阪ホテルズ&リゾート株式会社 琵琶湖ホテル セールス&マーケティング部

TEL : 077-524-0016 FAX : 077-524-8318

Email : bh_press@ml.keihanhotels-resorts.co.jp

HP : <https://www.keihanhotels-resorts.co.jp/biwakohotel/>

